



慶應義塾大学アートセンター 【文楽 深耕！】



鈴木 隆敏

慶應義塾大学大学院アートマネジメント分野講師



豊竹 咲大夫

人形浄瑠璃文楽大夫

300年以上続く日本の伝統芸能の神髄に触れる

文楽（人形浄瑠璃）は、大夫・人形・三味線の「三業」が一体となった日本の伝統芸能です。琵琶法師の平曲をルーツに持つ浄瑠璃と、独特の人形操法が一体となって、世界に類を見ない舞台芸術として発展し、2003年にはユネスコ「人類の口承及び無形遺産の傑作の宣言」として登録されました。大夫、三味線、人形遣いの三業がそれ

ぞれの技術を結集し、びたりと息を合わせることで成り立つ文楽は、「三業一体」と呼ばれます。本講座では、大夫、三味線、人形遣いを講師に招き、それぞれの成り立ちや表現、高度で洗練された技術による「三業一体」に触れながら文楽の魅力を堪能し、日本の伝統文化・芸能の継承について語り合います。

9 / 1 (木)

第 1 回

18:30-21:30

文楽の魅力と楽しみ方

文楽の魅力を紐解きます。琵琶法師に始まり、操り浄瑠璃、近松門左衛門、文楽座、重要無形文化財認定など、文楽の発展に欠かせなかった出来事や人物を通して、文楽の歴史と楽しみ方をお話しします。

10 / 18 (火)

第 4 回

18:30-21:30

文楽・三業の至芸 (3) — 三味線 —

【ゲスト講師】鶴澤燕三(つるざわ・えんざ) 三味線方

大夫と三味線の関係は、主従ではなく、野球で言うところの「ピッチャー」と「キャッチャー」です。音色やテンポで場を演出し、大夫と刺激しあいながら、より高いレベルの舞台を創り上げます。第4回は、国立劇場の文楽養成修了生でもある6代目鶴澤燕三師匠を講師に迎え、三味線の芸術と技を紹介しします。

9 / 20 (火)

第 2 回

18:30-21:30

文楽・三業の至芸 (1) — 人形 —

【ゲスト講師】桐竹勘十郎(きりたけ・かんじゅうろう) 人形遣い

文楽の人形遣いは、一体の人形を主遣い・左遣い・足遣いの三人が操るといって非常に高度な操法を持ち、時には観客の前に姿を現すという、世界に類のない特徴があります。三人の気持ちと呼吸がびたりと合ったとき、人形は生身の人間以上の表現力でもって観客を感動させます。第2回は、桐竹勘十郎師匠が人形の仕組みと仕掛け、遣い、型、拵えなど構造と技を解き明かします。

11 / 1 (火)

第 5 回

18:30-21:30

世界遺産 文楽の世界と 伝統文化の保存・継承

文楽の作品は、描かれている時代や題材によって、「時代物」と「世話物」に分類され、「仮名手本忠臣蔵」「義経千本桜」「曽根崎心中」に代表される名作が数多くあります。第5回は、これらの作品を後世に伝えてきた演者も紹介しながら、文楽の世界の魅力と、伝統文化の保存と課題について議論します。

10 / 1 (土)

第 3 回

14:00-17:00

文楽・三業の至芸 (2) — 大夫 —

大夫は、語りによって舞台を進行・展開させる役目です。独特の表現方法で、一人で何役も演じ分け、何時間にもわたるドラマを牽引します。第3回は、豊竹咲大夫師匠に大夫の表現、懐深さを、作品や公演紹介を交えながらお話しいたします。

11 / 25 (金)

第 6 回

18:30-21:30

文楽の楽しみ

豊竹咲大夫師匠の講演を聴講し、講演後に咲大夫師匠を囲んで懇親会・放談会を行います。

12 / 10 (土)

第 7 回

20-22 または 16-18

咲大夫師匠と語り合う

講座の内容と文楽鑑賞経験をふまえて、咲大夫師匠と語りあい、「理解」と「感覚」の双方から文楽を楽しみます。また、国立劇場で文楽公演の鑑賞を予定しています（希望者のみ実費負担）。

開 催 概 要

[慶應義塾大学アート・センターとは]

慶應義塾の歴史と伝統が培ってきた学芸の土壌と、さまざまな学問領域の成果を総合する立場から、現代社会における芸術活動の役割をめぐって、理論研究と実践活動を広く展開する研究機関です。新しい時代にふさわしい文化的・芸術的感性の醸成と表現活動の可能性を追究し、澆刺とした文化環境の創出に寄与することを目的としています。

日 程	2011年9/1(木)、9/20(火)、10/1(土)、10/18(火)、11/1(火)、11/25(金)、12/10(土)
回 数	7回
時 間	平日18:30-21:30(3時間) ※10月1日(土)は14:00-17:00 ※12月10日(土)は公演終了後を予定
定 員	30名
会 場	慶應丸の内シティキャンパス
参加費	105,000円(税・教材費込)
お勧め したい方	文楽の魅力を深く、理解し、楽しさを広げたい方 日本の伝統的古典芸能が持つ奥深さに触れたい方

講 師 プ ロ フ ィ ー ル

鈴木隆敏(すずき・たかとし)
慶應義塾大学大学院アートマネジメント分野講師

[第1・3・6・7回]
豊竹咲大夫(とよたけ・さきたゆう)
大夫(人形浄瑠璃文楽大夫)

FAX申込書 FAX 03-5220-3129

必要事項をご記入の上、FAXにて送信して下さい。

※お申し込みの際は末尾のキャンセル規定・諸注意を必ずお読み下さい。本申込書の受領をもって、その内容を承諾いただいたものと見なします。

インターネットでのお申し込みは

<http://www.sekigaku-agora.net/>

参加者

講座名	
会社・団体名	
所属	
フリガナ	
氏名	
住所 (資料送付先)	<input type="checkbox"/> 自宅 <input type="checkbox"/> 勤務先 (いずれかにチェックを入れて下さい) 〒
TEL	-
FAX	-
e-mail	

支払方法

支払名義	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 法人
支払方法	<input type="checkbox"/> 銀行振込 (振込手数料ご負担下さい) <input type="checkbox"/> クレジットカード

割引制度 (個人申込みのみ)

<input type="checkbox"/> 複数申込割引 この欄に他講座を記入して下さい []
<input type="checkbox"/> 継続受講割引
<input type="checkbox"/> 慶應カード割引

■割引制度(個人)

【複数申込割引】一度に複数の講座へお申し込みされる場合、参加費を最大20%割引いたします。慶應MCCで開催する「知的基盤能力プログラム」や「先端・専門プログラム」との組み合わせも対象となります。(「夕学五十講」を除く。)
◆20%割引:105,000円(税込)以上の、「Agora」および「知的基盤能力プログラム」を複数同時に申し込んだ場合
◆10%割引:上記以外の講座・プログラムを複数同時に申し込んだ場合
【継続受講割引】過去慶應MCCの講座・プログラムに参加し、終了日より1年以内にお申し込みをされた場合、参加費を10%割引いたします。(「夕学五十講」を除く。)過去に法人名義で参加された方も、個人で申し込む場合は対象となります。
【慶應カード割引】慶應カード会員の方が個人でお支払いいただく場合に限り、参加費を10%割引いたします。慶應カードとは、慶應義塾とクレジットカード会社との提携クレジットカードです。教員・教職員および学生を対象としています。

■割引制度(法人)

「Agora」およびビジネスプログラムへ一度に5名以上派遣される場合、合計人数に応じて参加費を割引いたします。(「夕学五十講」を除く。)詳しくは下記までお問い合わせ下さい。 ※一部適用されない場合がございます。

〈お問い合わせ先〉

東京都千代田区丸の内2-5-2
三菱ビル10階 株式会社慶應学術事業会 TEL:03-5220-3111
E-mail:info@keiomcc.com

今後慶應MCCより各種情報をご案内させていただきます。ご希望の方は右記にチェックをお願いします。

■キャンセル規定・諸注意

キャンセルのお申し出をされた場合、下記規定に基づいてキャンセル料をお支払いいただきます。いかなる場合も、参加費のお支払いのないことをもってキャンセルとはみなしません。キャンセルの際は必ずご連絡下さい。 ◆開講28日前まで、キャンセル料は発生しません。 ◆開講27日～21日前まで、参加費の30%をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆開講20日～14日前まで、参加費の50%をキャンセル料としてお支払いいただきます。 ◆開講13日前以内、参加費の全額をキャンセル料としてお支払いいただきます。ただし、当方の都合で開催を中止する場合は全額返金いたします。また、お申し込み日を含む8日間以内にキャンセルのご連絡をいただいた場合は、開講までの日数にかかわらずキャンセル料は発生しません。

個人情報の取扱いについて(必ずお読みください)

ご参加のお申し込みにあたり、お客様から氏名、住所等の個人情報のご提出をお願いしております。以下のサイトをご確認の上、ご同意いただける場合のみ、個人情報の提出をお願いします。また、お申し込みをもって下記にご同意いただいたものとみなします。
<http://www.keiomcc.com/keiomcc/privacy.html>
なお、Webを見ることができない場合、または上記に関するご質問等がございましたら、右記までお問い合わせください。